



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

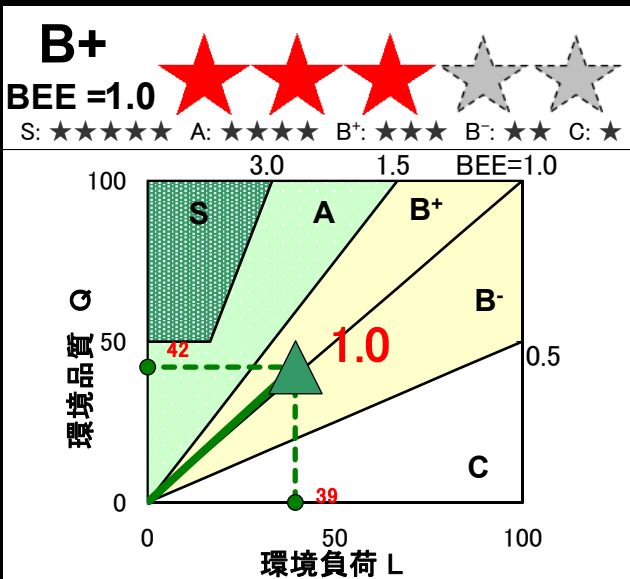
1-1 建物概要

建物名称	SE淡路3丁目PJ新築工事	
建設地	東淀川区淡路3丁目	
建築用途	共同住宅	
建築主		
設計者		
敷地面積	556.08	m ²
建築面積	267.36	m ²
延床面積	2,063.10	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上15階
完了年(予定)	2027年10月	

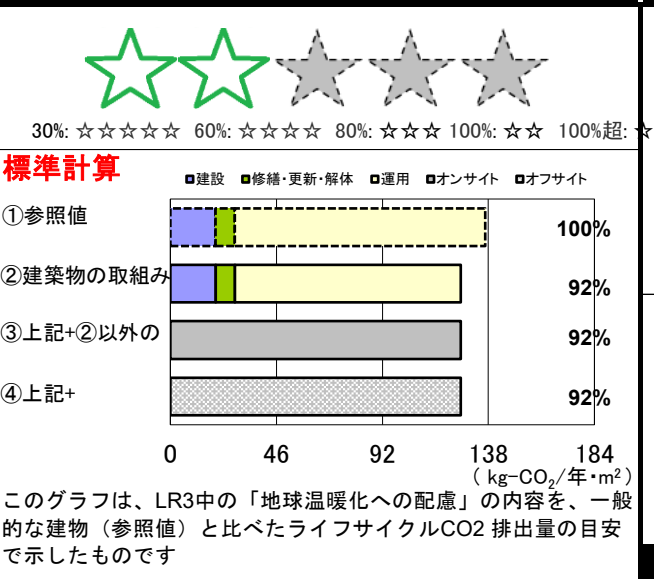
1-2 外観



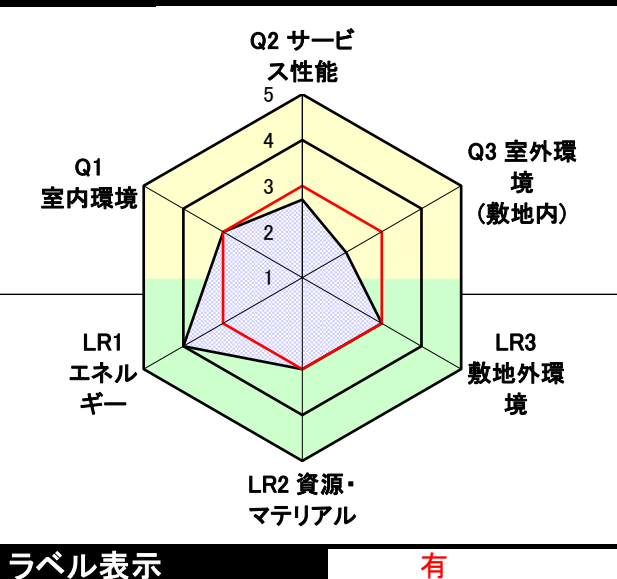
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



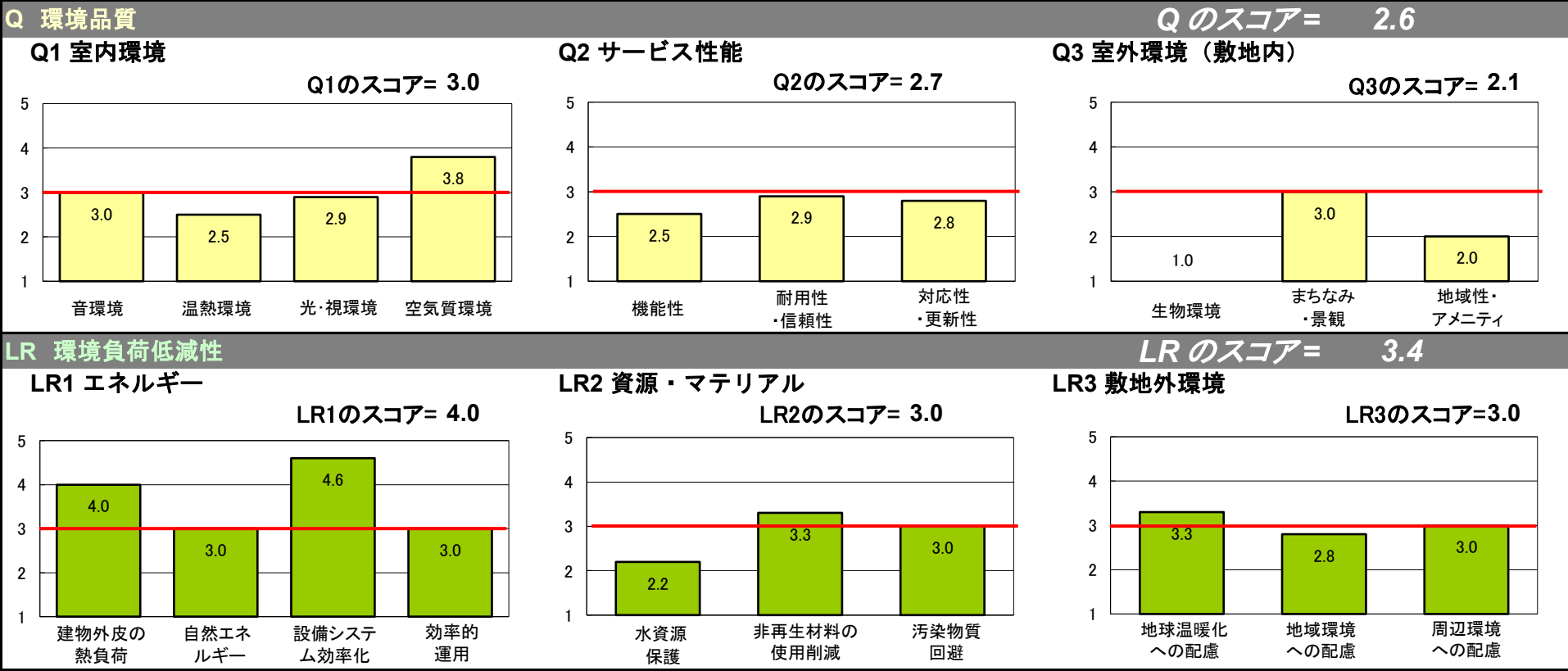
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 ・特になし。		その他 ・特になし。
Q1 室内環境 ・F☆☆☆☆建材を積極的に採用し、化学汚染物質による空気質汚染の回避に努めた。	Q2 サービス性能 ・置床ユニットやCD管・PF管を採用し、構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく更新・修繕ができるよう配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) ・敷地周りに視線を遮るような高い塀等は設けないことで、防犯性に配慮した。
LR1 エネルギー ・LED照明を採用し省エネルギーに努めた。	LR2 資源・マテリアル ・置床ユニットを採用し、部材の再利用に配慮した。	LR3 敷地外環境 ・特になし。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.3 特になし
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0 特になし
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	2.0 建築設備に伴う排熱の位置に配慮
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0 気象データにより風環境を把握
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0 断熱材を採用
配慮事項	・断熱材を採用し、断熱性に配慮した。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	4.6 LED照明を採用
配慮事項	・LED照明を採用し省エネルギーに努めた。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]
	等級4（相当）	-
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]
	0.87	0.87
		非住宅部分[BEI][BEIm]
		-